＃５富山大学経済学部経営学特殊講義「地域の観光資源と活用戦略」11/03質問＆回答

インフラ整備

Q101　滑川市の宿泊のキャパは

A　250～300人（通常は200名程度。合宿等では、「￥宴会場を宿泊の場所とするため幅がある。）

Q118　滑川市の宿泊施設は足りていますか。

A　シングル～ダブル、ツイン等の部屋が足りない。

Q122　滑川の観光協会の人が少なくてやりたい事がやれていないと言われたのですが、人は増やせないのですか

A　観光協会は市からの委託で運営しており、市の観光への取り組み方に左右されます。

また、協会として独立運営するほど事業収入がありません。

Q315､414　滑川観光での外国人対応はどうしていますか

A　観光案内所では英語の対応を行っています。ウェブサイト、パンフレット等は予算がなく、制作していません。ほたるいかミュージアムでは、スマートフォンのアプリで対応しています。

イベント開催

Q105　24H365日のダイビングで危険な事はないのか

A　サポートがしっかりしているので、問題ありません。

Q107､227　ホタルイカが取れない期間は、実際に何を観光の目玉にしていますか

A　現在のところ、富山湾岸クルージングとほたるいかミュージアムで展示されている深海の生物です。

Q111　イベントは最低3日間やらないといけないという事だったが、今後10個のイベントはそれぞれ3日間以上やる見込みはあるのか

A　ランタンまつりは1週間は点灯だけでも行いたいと思います。それぞれのイベントに取組む人の気持ちや予算に左右されるので、厳しいかと思います。

Q112　若者はお洒落なものに目が行きやすいと思うのですが（ベトナム・ランタンもそうです）、イベントをしたり、建物を新設するときはデザインに力を入れてみればよいのではないかと思います。

A　現在、N+Dプロジェクトが進行中です。（なめりかわ+デザインのプロジェクトです。）

Q116　ホタルイカシーズン中における外国人観光客はどのくらいになりますか（地域別など）。また県外の観光客はどのくらいですか。

A　H28年度のインバウンドは海上観光63名（5.5％）、ホタルイカミュージアムは海上観光より若干少なくなります。（年間入館者数6万～6万3千人）

Q204　滑川市へのリピーターを増やすために、ホタルイカに関する次回特典のようなものの取組みはしているのか

A 　漁港ツアーや朝食などのオプション。

Q210　ホタルイカ見たさ、食べたさに滑川に観光に来る人は年間何人ぐらいなのか

A 　6万5千人程度

Q211　ベトナムランタン祭りで、ランタンの明かりがきれいな中でアオザイのファッションショーをしたらもっと素敵なイベントになると思います。

A　20名ほど参加して実施中です。（手持ちのアオザイ60着+県内在住のベトナム人）アオザイの解説も行います。

Q217　若者向けの観光は何かあるか

A　イベントになりますが・・・

ベトナム・ランタンまつり。ギネスに挑戦だるまさんがころんだ。あかりがナイトin滑川等

通年観光としては、富山湾岸クルージングです。高速船なので、かなり楽しいです。

Q220　海産物を活かした海鮮丼などの企画はありますか

A　各店で工夫されていますが、これぞ滑川といったものではありません。

Q224　ホタルイカ料理をシーズン問わず食べる事は出来ないですか。加工品でも良いのですが、やはりゆでたものが一番おいしいです。

A　来年度最新の冷凍技術を導入する予定です。これはほとんど鮮度を落とさずに冷凍できるもので、通年で刺身や茹でたてを召し上がっていただけるようになります。

Q306　海の観光の充実の中に出航率を10％上げるとありましたが、自然相手のために天候に左右されることが多々あると思います。そういった場合に何か代わりになるようなものは考えておられますか

A　ほたるいか海上観光は代替が効かないものなので、出航率を少しでも上げることと、単価を上げるために宿泊パックの販売、オプショナルツアーを企画していきます。

Q310　人手不足を解消するために何か取り組んでいることはありますか

A　残業と休日出勤。

Q307　既存の観光地・素材を魅力的に強化していく、という話をされていましたが、何か他に新しいものを創造するという案はないのでしょうか

A　ベトナム・ランタンまつり。ギネスに挑戦だるまさんがころんだ。あかりがナイトin滑川等を開催しており、今のところこれらの新しいイベントをより魅力のあるものにブラッシュアップしたいと思います。

情報発信

Q111　イベントが4月から2月まで10個ほどあるが、どのようにPRして集客しているのか

A　それぞれ対象に応じ、広報、新聞広告、新聞折り込み、フリーペーパー、TVCM、SNS、パブリシティを使い分けています。

Q113　ベトナム・ランタン祭りで8千人もの人を呼び込むのに、どんな努力をしたのですか。

A　協力者、つながりによる口コミが一番の集客になっています。

まず自らやって見せる、熱く語ることで若い協力者を増やしたこと。

　　人と人とのつながりを大切にしたこと。

　　主催者、出店者、出演者、来場者すべてが良かった、楽しかったとなることを目指すこと。

Q124､314､413　ホタルイカの料理はどういったものがあるか

A　ほたるいかの桜煮（ボイル）、刺身、天ぷら、フライ、ピザ、パスタ、春巻。

　　加工品として活き漬け、沖漬け、塩辛、黒づくり、酢漬け、燻製、干物があります。

Q126　ホタルイカ以外にも同じくらい誇れるものは何がありますか

A 　ベニズワイガニはすべて生きたまま深層水を使って漁協で一括して茹でからセリにかけることでおいしさのレベルが高く保たれる。他の漁港は生をセリにかけるので、鮮度が落ちたり、業者やお店により茹で方が変わるので、おいしさのレベルが保てない。

Q203　富山の海で釣りするならどこがお勧めですか

A　いろいろあるのでわかりません。滑川はほとんどが立ち入り禁止区域ですので、観光協会としてはお勧めしていません。

Q221　富山県内の人々を誘客する方法、考えはありますか

A　富山県内に限らず、「滑川ならでは」と「滑川でしか」食べられない、体験できないモノやコトがいくつ作れるかだと思います。

1. 湾岸クルージング（高速船体験）
2. ほたるいか観光
3. 滑川どんどん焼き隊（サミット等）
4. 体験ダイビング
5. 姉妹・交流都市のグルメ（山形の芋煮や米沢牛、北海道の鮭やジャガイモ、小諸のリンゴや養老の肉）
6. ベトナム・ランタンまつりinなめりかわ

まだまだこれらを充実させる余地があります。

Q228　ホタルイカのプロモーションは全く行っていないのか。地元メディアの報道だけで十分なのか

A　ほたるいか観光は、現在のところプロモーションは必要ないと思っています。

メディアは地元だけでなく、NHKを始めキー局のほとんどが取材やロケに来ます。またラジオの生出演も多あって、これ以上は対応ができないのが現状です。

Q232　SNSにおいて滑川に関する情報発信をしているアカウントはありますか

A　FBでキラリン、滑川市観光協会、滑川市の会、滑活交流会、ベトナム・ランタンまつりなどがありますが、FBだけでなくツイッターやインスタグラムのアカウントも必要になってくるでしょう。

Q306　滑川のお勧めの民宿などはどこですか

A　民宿はありません。二階堂ふみさんも泊まった東福寺野自然公園にあるSLハウスがお勧めです。

連携強化

Q103　車を持っていないため、観光するには電車かバスになります。滑川へのアクセスマップやバスツアーなどはありますか？

Aアクセスマップはあります。バスツアーは立ち寄りとして入っていることが多いです。

Q118　他の市と観光面で協力するのは可能ですか

A近隣市町は連携を模索しています。どっちかというと行政が壁を作っているように感じます。

Q303　上市町や立山町との連携はどのような事を行っていますか

A　上市町さんとは道（大岩道）川（早月川）を軸にジオや修験者、水、ロケ地などを切り口として周遊できることを検討したいと思います。

環境保全

観光政策

Q117　水でもインターネット販売できる時代であるから、水利用ではなく、水自体を売らないのか

A　海洋深層水は汲みに来ていただければ原水で販売しています。また、深層水を使った水はすでに販売しております。

Q223　市からの援助はないのですか。あるとしても少ないのですか

A　観光協会の委託費は人件費、運営費の一部のみで、事業費は自主財源となっています。ほぼありません。

Q305　県外、市外からの観光客はどのくらいの割合で訪れているのでしょうか

A　正確に統計が取れていませんが、70％以上が市外、県外です。

Q401　今後どういった観光客を増やしていく予定か

A　宿泊を伴う方を増やしたいと思います。

Q415　観光において「よそ者、若者、バカ者」の視点が大切であるというお話があったが、「よそ者」の視点で「観光に対する発見・気づき」を生み出すためには何が重要か

A　他地域との比較、いろいろな地域を見て回っておくと、対象地域の問題点などに自然と気づく。